



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月25日

上場会社名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7177 URL https://www.gmofh.com/
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 グループCEO (氏名) 鬼頭 弘泰
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 グループCFO (氏名) 山本 樹 (TEL) 03-6221-0183
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日 配当支払開始予定日 平成30年12月20日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	26,236	—	24,793	—	9,268	—	9,427	—	6,216	—
29年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 6,458百万円(—%) 29年12月期第3四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	51.93	51.28
29年12月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、平成29年12月期に決算日を3月31日から12月31日に変更しており、平成29年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、平成29年12月期第3四半期の連結経営成績及び平成30年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	548,102	35,668	6.3
29年12月期	555,544	31,796	5.6

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 34,746百万円 29年12月期 31,048百万円

(注) 第1四半期連結会計期間より、「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」(実務対応報告第38号 平成30年3月14日)を適用しております。これに伴い、平成29年12月期の連結財務諸表につきましても遡及処理しております。詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	6.90	8.50	—	6.20	21.60
30年12月期	7.46	8.98	9.54	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

当社グループの主な事業である証券・FX事業及び仮想通貨事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) GMOクリックグローバルマーケッツ株式会社、除外 1社(社名) -

(注)詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年12月期3Q	119,913,635株	29年12月期	119,307,285株
② 期末自己株式数	一株	29年12月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	119,700,196株	29年12月期3Q	一株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としておりますが、業績予想を行うことが困難であるため、現時点における配当予想額が未定となっております。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示を行う予定です。

当社は平成30年10月26日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この決算説明会で使用する決算補足説明資料は同日にTDnet及び当社ウェブサイトにて開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 平成30年12月期第3四半期末の配当について	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
3. その他	11
(1) 連結損益計算書の四半期推移	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、平成29年6月25日開催の第6期定時株主総会において「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、第7期（平成29年12月期）より決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更しております。

これに伴い、平成29年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、本短信におきまして、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書の比較対象としての前期数値については記載をしておりません。

なお、経営成績に関する説明については、当第3四半期連結累計期間（平成30年1月1日～平成30年9月30日）と前年同一期間（平成29年1月1日～平成29年9月30日）の参考数値との比較により記載しております。

当第3四半期連結累計期間の営業収益は26,236百万円（前年同一期間比35.2%増）、純営業収益は24,793百万円（同39.2%増）、営業利益は9,268百万円（同51.3%増）、経常利益は9,427百万円（同56.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,216百万円（同37.0%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における主な収益、費用、利益の状況は次のとおりです。

（単位：百万円）

	前年同一期間 (参考値)	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	19,410	26,236	6,825	35.2%
受入手数料	2,241	3,171	930	41.5%
トレーディング損益	13,842	19,132	5,289	38.2%
金融収益	2,617	3,335	718	27.4%
その他の営業収益	25	37	12	50.8%
その他の売上高	683	558	△125	△18.4%
金融費用	1,061	1,025	△35	△3.4%
売上原価	536	416	△119	△22.3%
純営業収益	17,813	24,793	6,980	39.2%
販売費及び一般管理費	11,686	15,524	3,838	32.8%
営業利益	6,126	9,268	3,141	51.3%
経常利益	6,030	9,427	3,397	56.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,536	6,216	1,679	37.0%

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

なお、平成29年9月22日に仮想通貨事業を営むGMOコイン株式会社の株式を追加取得し連結子会社化したこと及び同事業の量的重要性が増加したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、「仮想通貨事業」を新たに報告セグメントに追加しております。また、従来の「金融商品取引業」は、「証券・FX事業」に名称変更しております。「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントとなります。

営業収益内訳 (セグメント別/商品別)

(単位:百万円)

	前年同一期間 (参考値)	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
証券・FX事業	18,727	22,692	3,965	21.2%
株式・ETF等※1	1,452	1,717	265	18.2%
先物・オプション	152	232	79	51.9%
取引所FX	413	561	148	35.9%
通貨関連店頭デリバティブ	13,164	15,366	2,201	16.7%
CFD※2	876	1,434	558	63.7%
金融収益	2,617	3,335	718	27.4%
その他	48	44	△4	△9.6%
仮想通貨事業	—	2,982	2,982	—
仮想通貨	—	2,982	2,982	—
その他	683	560	△123	△18.0%
その他	683	560	△123	△18.0%
調整額	—	0	0	—
営業収益合計	19,410	26,236	6,825	35.2%

※1 株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料が含まれています。

※2 CFDには、一部海外子会社の店頭FXに係る収益が含まれています。

(証券・FX事業)

国内店頭FXの収益率向上による店頭FX収益の増加をはじめ店頭デリバティブ取引全般が好調に推移したことに加えて、受入手数料や金融収益などが増加したことにより、当セグメントの営業収益は22,692百万円、営業利益は8,637百万円となりました。

(仮想通貨事業)

仮想通貨事業においては、積極的なプロモーション活動を行ったことから口座開設数は順調に増加しました。収益・利益面においては、平成30年1月に仮想通貨市場において多くの仮想通貨の価格が急落したことが影響し、第1四半期連結会計期間は営業損失となったものの、各種施策の実施により平成30年2月下旬以降は安定的に推移し、第2四半期連結会計期間以降は営業利益を計上いたしました。この結果、当セグメントの営業収益は2,982百万円、営業利益は486百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社は、第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っており、当該会計方針の変更は前連結会計年度についても遡及適用しております。当第3四半期決算の財政状態に関する説明については、当該会計方針の遡及適用後の金額に基づき記載しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第3四半期 連結会計期間末	増減額
総資産	555,544	548,102	△7,441
負債	523,747	512,433	△11,313
純資産	31,796	35,668	3,871

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は548,102百万円（前期末比7,441百万円の減少）となりました。これは主に、現金及び預金の増加10,739百万円、預託金の減少18,931百万円、預り仮想通貨の減少11,367百万円、信用取引資産の減少11,096百万円、有価証券担保貸付金の増加7,721百万円、短期差入保証金の増加5,499百万円、支払差金勘定の増加9,135百万円によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は512,433百万円（前期末比11,313百万円の減少）となりました。これは主に、預り金の減少7,492百万円、預り仮想通貨の減少11,367百万円、短期借入金の増加3,386百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加3,600百万円、長期借入金の減少4,050百万円などによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は35,668百万円（前期末比3,871百万円の増加）となりました。これは主に、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加と配当金の支払いによる利益剰余金の減少の結果として3,507百万円増加したこと、非支配株主持分の増加173百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主な事業である証券・FX事業及び仮想通貨事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

(4) 平成30年12月期第3四半期末の配当について

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うことを基本方針としており、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としております。当社は前述のとおり業績予想を行うことが困難であることから、これまで配当予想額も未定としておりましたが、平成30年12月期第3四半期末の配当につきましては、上記方針に基づき1株当たり9円54銭といたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,542	47,281
預託金	286,848	267,917
預り仮想通貨	29,970	18,602
信用取引資産	113,833	102,736
有価証券担保貸付金	—	7,721
短期差入保証金	46,996	52,495
支払差金勘定	26,696	35,831
繰延税金資産	219	355
その他	8,753	8,324
貸倒引当金	△45	△49
流動資産合計	549,814	541,215
固定資産		
有形固定資産	815	809
無形固定資産	2,438	2,801
投資その他の資産		
繰延税金資産	727	591
その他	1,825	2,751
貸倒引当金	△77	△68
投資その他の資産合計	2,474	3,274
固定資産合計	5,729	6,886
資産合計	555,544	548,102
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	48,639	45,958
有価証券担保借入金	22,782	24,515
預り金	54,729	47,237
預り仮想通貨	29,970	18,602
受入保証金	294,916	295,769
受取差金勘定	4,095	3,283
短期借入金	52,200	55,586
1年内返済予定の長期借入金	600	4,200
未払法人税等	781	2,348
賞与引当金	301	535
役員賞与引当金	15	331
その他	4,196	7,478
流動負債合計	513,228	505,845
固定負債		
長期借入金	7,550	3,500
その他	1,065	1,423
固定負債合計	8,615	4,923
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	1,903	1,664
特別法上の準備金合計	1,903	1,664
負債合計	523,747	512,433

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	595	656
資本剰余金	2,841	2,902
利益剰余金	27,154	30,662
株主資本合計	30,591	34,220
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	456	525
その他の包括利益累計額合計	456	525
非支配株主持分	748	921
純資産合計	31,796	35,668
負債純資産合計	555,544	548,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
営業収益	
受入手数料	3,171
トレーディング損益	19,132
金融収益	3,335
その他の営業収益	37
その他の売上高	558
営業収益合計	26,236
金融費用	1,025
売上原価	416
純営業収益	24,793
販売費及び一般管理費	
取引関係費	6,708
人件費	3,080
不動産関係費	2,065
事務費	2,208
減価償却費	661
租税公課	528
貸倒引当金繰入額	13
のれん償却額	122
その他	136
販売費及び一般管理費合計	15,524
営業利益	9,268
営業外収益	
投資事業組合運用益	134
為替差益	21
その他	8
営業外収益合計	165
営業外費用	
売買過誤差損金	3
その他	2
営業外費用合計	6
経常利益	9,427

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成30年1月1日
至平成30年9月30日)

特別利益	
金融商品取引責任準備金戻入	238
投資有価証券売却益	43
資産除去債務戻入益	7
特別利益合計	288
特別損失	
固定資産除却損	13
特別損失合計	13
税金等調整前四半期純利益	9,703
法人税、住民税及び事業税	3,313
法人税等調整額	0
法人税等合計	3,313
四半期純利益	6,389
非支配株主に帰属する四半期純利益	173
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,216

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	6,389
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	69
その他の包括利益合計	69
四半期包括利益	6,458
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	6,285
非支配株主に係る四半期包括利益	173

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間より、GMOクリックグローバルマーケット株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。当第3四半期連結会計期間に増資を実施した結果、当該子会社は特定子会社に該当することとなりました。

(会計方針の変更)

「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」(実務対応報告第38号 平成30年3月14日)を、第1四半期連結会計期間から適用し、当社連結子会社が保有する仮想通貨については、活発な市場が存在することから、市場価格に基づく価額をもって連結貸借対照表に計上するとともに、帳簿価額との差額は、トレーディング損益として計上しております。また、預託者から預った仮想通貨においては、預り仮想通貨として資産及び負債に計上し、当社連結子会社が保有する仮想通貨と同様の方法により評価を行っており、評価損益は計上しておりません。

また、当該会計方針の変更は、前連結会計年度についても遡及適用しており、前年四半期及び前連結会計年度については、遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、前連結会計年度の流動資産及び流動負債に、預り仮想通貨として29,970百万円を計上したことにより、流動資産、資産合計、流動負債及び負債合計が、それぞれ29,970百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	証券・FX事業	仮想通貨事業	計			
営業収益						
外部顧客への営業収益	22,736	2,938	25,675	560	—	26,236
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	△43	43	△0	—	0	—
計	22,692	2,982	25,675	560	0	26,236
セグメント利益	8,637	486	9,124	144	0	9,268

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

平成29年9月22日に仮想通貨事業を営むGMOコイン株式会社の株式を追加取得し連結子会社化したこと及び同事業の量的重要性が増加したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、「仮想通貨事業」を新たに報告セグメントに追加しております。

また、従来の「金融商品取引業」は、「証券・FX事業」に名称変更しております。なお、当該名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

3. その他

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科目	平成29年 3月期	平成29年12月期			平成30年12月期		
	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
営業収益	5,580	6,871	6,959	7,826	8,346	9,007	8,882
受入手数料	770	734	737	879	1,129	956	1,086
委託手数料	640	616	606	680	917	724	696
(内、株式・ETF等)	429	435	431	469	613	485	445
(内、先物・オプション)	55	54	42	81	109	59	63
(内、取引所FX)	155	126	131	129	194	179	188
その他受入手数料	128	115	128	187	201	223	383
トレーディング損益	3,827	5,026	4,989	5,453	5,808	6,755	6,568
金融収益	814	841	961	1,209	1,171	1,110	1,053
その他の営業収益	7	9	8	9	7	7	22
その他の売上高	160	258	264	274	230	177	150
金融費用	365	344	351	519	343	346	335
売上原価	127	199	208	213	172	140	104
純営業収益	5,086	6,327	6,398	7,093	7,830	8,520	8,442
販売費及び一般管理費	3,785	3,891	4,009	4,456	5,244	5,245	5,035
取引関係費	1,631	1,620	1,694	2,012	2,346	2,112	2,248
(内、広告宣伝費)	819	737	769	979	1,214	1,154	1,310
人件費	553	718	744	758	983	1,104	992
不動産関係費	626	604	610	648	657	703	704
事務費	585	578	567	587	754	731	721
減価償却費	192	164	186	211	212	216	232
租税公課	167	167	179	173	177	177	173
貸倒引当金繰入額	△1	△1	1	△9	18	115	△120
のれん償却額	—	—	—	40	40	40	40
その他	29	38	25	33	52	43	41
営業利益	1,301	2,435	2,389	2,637	2,586	3,275	3,406
営業外収益	△0	2	9	△3	0	22	141
営業外費用	△4	31	81	8	13	5	△13
経常利益	1,306	2,406	2,317	2,625	2,573	3,292	3,561
特別利益	108	50	538	50	81	82	124
特別損失	31	—	1	195	15	7	△10
税金等調整前四半期純利益	1,382	2,457	2,854	2,479	2,639	3,366	3,696
法人税等	511	816	830	841	1,173	1,027	1,113
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純 損失(△)	—	—	—	160	△315	191	296
親会社株主に帰属する四半期純利益	871	1,640	2,024	1,476	1,781	2,148	2,286